

VOICES 声 みんなの

2013(平成25)年10月25日発行 第6号(毎月25日発行)

社会福祉法人
サンフレンズ 地域福祉推進室広報紙

〒167-0023 東京都杉並区上井草 3-33-10

☎ 03-3394-9833 Fax 03-3394-9834

メール hozumi-kaneko@3friends.or.jp

ホームページ <http://www.3friends.or.jp/>



ゆうゆう高円寺東館で大正琴公開講座を開始 サンフレンズの大正琴公開講座3か所目

10月から、ゆうゆう高円寺東館（杉並介護者応援団が運営）との協働事業として、毎月第3水曜日に大正琴公開講座の定期開催を開始しました。和泉ふれあいの家、ふれあいサロン上井草に次いで、これが3か所目。「上手に弾くより、楽しく弾こう」を合言葉に、元気よくスタートしました。（10月16日(水)、ゆうゆう高円寺東館にて撮影）

弦が紡ぐヒトとヒト

寄稿 和泉ふれあいの家所長 飯田智志

9月の初め、和泉ふれあいの家に1本の電話が入りました。「そちらの広報をみて電話したのですが、」Kさんとおっしゃるその方、大正琴公開講座への参加申し込みのお電話でした。

公開講座の日。Kさんは、始まってしばらくは緊張したご様子で、弦を爪弾く音も小さいものでしたが、講座が進むにつれ表情が和らぎ、音色もすっかりしたものになってきました。2時間の講座が終了し皆さんの帰り支度も終わる頃、開講当初から参加されているNさんが、初参加のKさんに声を掛けました。「こちらにお住まいですか？」。会話が進むとご近所であることが分かったようです。「この後よろしかったら、私の家に寄っていきませんか？」Nさんは、Kさんと連れ立って同じ方向へ一緒に帰られました。「Kさんにぜひこれからも続けて来て頂きたかったのよ。仲間が増えると楽しいからね。」後日、Nさんがこの時の気持ちを教えてくれました。

和泉ふれあいの家で大正琴公開講座を始めて2年が経ち、本講座の特徴が徐々に見えてきました。①広報紙での周知、地域のサロンや老人会等での勧誘が参加につながっている。②ふれあいの家に通所されている(いた)方のご家族が参加している。③他の大正琴講座と掛け持ちで参加している方がいる。④参加者同士での交流が生まれ、出欠席の連絡やお元気確認等が参加者同士でされるようになってきた。等々です。

サンフレンズでは、和泉ふれあいの家の他、今年8月からふれあいサロン上井草、今号写真のとおり10月からゆうゆう高円寺東館で大正琴公開講座を定期開催することになりました。大正琴の弦がヒトとヒトを紡ぎ、やがては地域を包む温かい繋がりに発展していくことを期待しています。

連載 この人・この曲 ～第4回 小岩井雅人さん『初恋』～

今月は、出張公開音楽会『SONGS・みんなの声』のレギュラー・ゲストとして、いつも美しい声楽と楽しいお喋りを聴かせてくださっているボランティア・小岩井雅人（こいわいまさと）さんの登場です。

小岩井さんは、東電用地株式会社の社会貢献活動として、平成23年から和泉ふれあいの家で活動を開始。当時、和泉ふれあい之家に勤務していた私（金子）が拙い演奏ながらピアノ伴奏を担当させていただき、月1回定例の音楽コンサートが実現しました。今年5月に私が地域福祉推進室に異動したことをきっかけに、小岩井さんもその活動をサンフレンズ全体に拡げてください、現在はサンフレンズの7つの事業所（デイサービス5か所、特養2か所）に、その歌声が届くことになりました。

小岩井さんのボランティア活動は、サンフレンズのみならず、首都圏や福島県内の高齢者施設・知的障がい者施設に出向いて、歌を通じて心温まる交流を行っています。

小岩井さんの音楽コンサートは2部構成。まず第1部はCD伴奏にて本格的な日本歌曲の独唱から始まります。第2部は私の伴奏で、小岩井さんはマイクを持って会場の皆さんの席をまわりながら、季節の歌を楽しく一緒に歌います。その第1部で必ず取り上げ、お客様からもっとも評判の高い曲が『初恋』です。



本格的な声楽を間近で聴く感動…。曲間のお喋りも楽しく、ほのぼのとしたコンサートです。（永福ふれあい之家にて）

『初恋』 石川啄木作詩・越谷達之助作曲 この曲を You Tube で聴いてみよう→<http://www.youtube.com/>
砂山の砂に 砂に腹這ひ 初恋のいたみを 遠く思ひ出づる日 初恋のいたみを 遠く遠く ああ 思ひ出づる日

石川啄木の代表的歌集『一握の砂』（明治43年発表）には、明治41年から43年にかけて作られた551首が収録されています。現在の感慨を歌った作品から過去を回想する歌へ、再び現在の所感を歌った作品へという順序で並べられており、その循環のなかで作者の自画像を浮かび上がらせるという構成になっています。『初恋』の原詩である「砂山の…」で始まる歌は、その第1章『我を愛する歌』の6首目の作品です。

啄木の文学は、結核という彼の病を抜きにしては語れません。彼は近づいてくる死の足音を聴きながらこの歌を詠み、そのわずか4年の後に26歳の若さで世を去ります。ここに詠まれた砂山とは、海辺の白い砂浜に風で吹き寄せられてできた小さな砂の丘。これに腹這った啄木が、目の前の砂を手ですくったところ、砂は指の間からさらさらとこぼれ落ちる。その様を見て、啄木は自分の命がその砂と同じように我が手をすり抜けていくのを感じたのではないのでしょうか。初恋というはかなくも美しい言葉に託して、初恋がそうであるように、自分の人生そのものも、わが手を離れて落ちる砂のように、まさに誰かの思い出としてしか存在しえない「遠く思い出づる」ものとなりつつある淋しさを詠嘆したのでしょうか。

これにメロディーをつけたのが越谷達之助。彼は、東京音楽学校（現・東京芸大音楽学部）師範科を卒業、イタリア留学ののち、作曲家・ピアニスト・詩人・俳優として活躍し、戦後は青山学院高等部・短大・大学で音楽を教えました。彼が昭和13年に発表した歌曲集『啄木に寄せて歌える』に収録された15曲中の最初の作品です。4分の5拍子、4分の4拍子、4分の3拍子、4分の5拍子とめまぐるしく拍子が変わるのが特徴で、それがまたみずみずしい青春の日々の叙情的感情をうまく表現しています。読売新聞文化部編『愛唱歌ものがたり』に、「昭和15年秋、日比谷公会堂での歌手三浦環のリサイタル。アンコールで越谷達之助という無名の作曲家を引き連れて登場、彼の伴奏で『初恋』を熱唱した」との記述があります。



ホールで歌う小岩井さんは、こんな感じ…

人が初めて恋する対象は、多くの場合、相手その人ではなく、相手を素材として自分の心の中に創り上げた幻影であるようです。よく耳にする「恋に恋する」という言葉は、これを表現したものといってよいでしょう。自分が虚像に恋していたことに気づいたとき、初恋は終わりを告げます。人間関係の経験を積み、相手の実像が把握できるようになると、次第に落ち着いた恋、いわゆる「成熟した恋」ができるようになります。しかし、その味わいは「初恋」の甘美さには及ぶべくもありません。たとえ破れても、その記憶はいつまでも心を潤し続けるのです。

このメロディーを聴きながら、あなたの初恋を思い出してみましよう。

ホームページ「ウィキペディア」「二木紘三のうた物語」から一部引用させていただきました。

介護者の会『なでしこの会』『ワイワイクラブ』

介護者の会は、家族を介護している同士で悩みを語りあったり、経験談からヒントを得たり、ホッと一息つきながら一緒にリフレッシュする場。相談ごとがあるとき、ふっと気の向いたとき、ちょっと時間ができたときだけ+の参加もよし、お友達をつれての参加も大歓迎です。どうぞお気軽にお立ち寄りください。

なでしこの会 11月26日(火)、12月24日(火) 毎月第4火曜日開催 午後1時30分から3時00分
会場：サンフレンズ上井草内会議室(上井草 3-33-10/3396-0024) 参加費：200円/1回あたり(お茶菓子代)

ワイワイクラブ 11月14日(木)、12月12日(木) 毎月第2木曜日開催 午後1時30分から3時30分
会場：和泉ふれあいの家3階会議室(和泉 4-40-31/3321-4808) 参加費：200円/1回あたり(お茶菓子代)

ご家族が会に出席するために通所介護(デイサービス)を臨時利用できます。詳しくは、担当のケアマネジャーあるいは各会場にご相談ください。

『SONGS・みんなの声』『和泉大正乙女楽団』の活動をインターネットで見よう



歌によって施設と地域をつなごうと



(株)アピスSキューブ(人材派遣会社)のホームページ『ファミケア.jp～家族介護を動画で応援～』に、地域福祉推進室の『SONGS・みんなの声～歌で地域とつながる取り組み～』および和泉大正乙女楽団のセッションホールコンサートのドキュメンタリー『永遠の音色』の動画が掲載されました。→<http://www.fami-care.jp>

また、『大正琴のナルダン楽器』のホームページにも、3年連続で和泉大正乙女楽団の活動が掲載されました。メディアで紹介していただくと、とても励みになります。ありがとうございます。→<http://www.nardan.co.jp/>

編集後記 ～拝啓 ベビーカーおろすんジャー様～

拝啓 ベビーカーおろすんジャー様。お逢いしてからひと月になります。東京メトロ丸の内線方南町駅は、私が10年前にサンフレンズに入職してから現在に至るまで活動の拠点となっている和泉ふれあいのかの最寄駅です。しかし、この駅、足が不自由な方や重い荷物を持った方には実に使いにくい駅でして、エレベータもエスカレータもない…。元々狭い場所に建設された経緯があり、バリアフリー工事着手が難しいと言われてきました。長い間にわたる住民からの要請運動の結果、最近になってエレベータ設置場所だけは決まったものの、いまだに着工の気配がありません。



じゃーん、いざ出動です

そんな折、この夏、「方南町駅にベビーカーおろすんジャーが出没」という噂を聴きました。緑色のコスチュームの謎のヒーローが、ベビーカーを降ろすお手伝いをしているというのです。ぜひお逢いしてみたいと思っていたところ、8月末、ついにアナタ様に逢うことができました。「逢えるといいな」と期待しながら駅階段を上ったものの、いざ全身緑色のお姿に出くわすとさすがにドキッ…。しかし、お話を伺えば、なんとも実直なお兄さんのアナタ様は、すぐ素性を明かし、ご丁寧にお勤め先まで教えてくださいましたね。正体は？というのが読者の皆さんの一番知りたいところでしょうが、ヒーローの正体は謎のままのほうがカッコイイものです。

さて、アナタ様、「階段だから、おろすんジャーだけでなく、あげるんジャーも必要なんです」とおっしゃっていましたね。この10月から、方南町駅には階段昇降援助のための「あげるんジャー職員」が配置されましたよ。アナタ様のお蔭です。「一人の行動が世の中を変える」って本当なのですね。ありがとうございました。 敬具



駅上で出動の時を待つ



10月から駅が職員を配置

出張公開音楽会『SONGS・みんなの声』のご用命は、☎ 3394-9833 へ

地域施設・地域団体とのコラボレーション(協働)で出張公開音楽会を随時開催しています。

古き良き時代の歌の数々...、歌のエピソードなどを語り合いながら、ギター、ピアノ、アコーディオン等の生伴奏で歌います。歌の好きな方ならどなたでもどうぞ。たくさん歌って、たくさん笑えるひとときです。

11月・12月は、藤山一郎さん、灰田勝彦さん、三橋美智也さん、春日八郎さんらを集。 「アコーディオンで歌おう」では、秋の唱歌・叙情歌を集。 「楽しい声楽」は、今号の『この人・この曲』で特集した声楽家・小岩井雅人さんをゲストに迎えての1時間。「ギターで歌おう」では、ギター・デュオで伴奏します。お楽しみに。



※参加ご希望の方は、1週間程度前に
それぞれの会場にお申し込みください。

●和泉ふれあいの家 (和泉 4-40-31/3321-4808)

- 11月4日(月) 11:15~ 「男の純情/藤山一郎特集」
- 11月19日(火) 11:15~ 「武田節/美智也と八郎特集」
- 11月21日(木) 11:15~ 「小岩井雅人さんの楽しい声楽」
- 12月5日(木) 11:15~ 「新雪/灰田勝彦特集」
- 12月17日(火) 11:15~ 「レコード大賞受賞曲特集」

●ゆうゆう高円寺東館 (高円寺南 1-7-22/3315-1816)

- 11月6日(水) 13:30~ 「夢であいましょう特集」
- 12月4日(水) 13:30~ 「レコード大賞受賞曲特集」

●上井草園 (上井草 3-33-10/3394-1094)

- 11月7日(木) 15:00~ 「男の純情/藤山一郎特集」
- 11月22日(金) 15:00~ 「武田節/美智也と八郎特集」
- 12月13日(金) 15:00~ 「新雪/灰田勝彦特集」
- 12月17日(火) 15:00~ 「小岩井雅人さんの楽しい声楽」
- 12月26日(木) 15:00~ 「レコード大賞受賞曲特集」

●方南ふれあいの家 (方南 1-52-14/5355-0611)

- 11月9日(土) 13:30~ 「男の純情/藤山一郎特集」
- 12月21日(土) 13:30~ 「新雪/灰田勝彦特集」

●上井草ふれあいの家 (上井草 3-33-10/3394-9831)

- 11月12日(火) 14:00~ 「男の純情/藤山一郎特集」
- 12月27日(金) 14:00~ 「レコード大賞受賞曲特集」

●永福ふれあいの家 (永福 2-14-20/3327-5811)

- 11月13日(水) 13:30~ 「影を慕ひて/古賀政男特集」
- 12月11日(水) 13:30~ 「小岩井雅人さんの楽しい声楽」
- 12月23日(月) 13:30~ 「レコード大賞受賞曲特集」

●和田ふれあいの家 (和田 3-52-4/3312-9556)

- 11月16日(土) 13:45~ 「男の純情/藤山一郎特集」
- 12月19日(木) 13:45~ 「新雪/灰田勝彦特集」

●方南二丁目町会町民の集い (立正佼成会第二団参会館)

- 11月17日(日) 13:00~ 「歌い継ぎたいころの歌」
※町会会員さんのみへの公開になります

●松ノ木ふれあいの家 (松ノ木 2-14-3/3318-2660)

- 11月18日(月) 14:15~ 「小岩井雅人さんの楽しい声楽」

●大宮ふれあいの家 (堀ノ内 1-16-38/5377-7025)

- 11月19日(火) 13:45~ 「小岩井雅人さんの楽しい声楽」
- 11月21日(木) 13:45~ 「武田節/美智也と八郎特集」
- 12月14日(土) 13:45~ 「ダイナ/ジャズ特集」
- 12月16日(月) 13:45~ 「新雪/灰田勝彦特集」
※デイサービス利用者・見学者のみへの公開になります

●サンフレンズ善福寺 (善福寺 3-27-11/5303-0756)

- 11月25日(月) 14:00~ 「小岩井雅人さんの楽しい声楽」

●ふれあいサロン上井草 (上井草 2-35-2-205/5303-4246)

- 11月29日(金) 12:00~ 「ギターで歌おう秋の歌③」
- 12月27日(金) 12:00~ 「ギターで歌おう冬の歌①」

●永福寿会誕生会 (ゆうゆう永福館)

- 12月1日(日) 13:00~ 「冬の歌・クリスマスソング」
※永福寿会会員さんのみへの公開になります

●善福寺サロン

- (善福寺 3-27-11 サンフレンズ善福寺/5303-0756)
- 12月20日(金) 14:00~ 「古賀政男特集・戦後編」
お問合せ：ケア24 善福寺 (5311-1024)

●上井草青葉会 (上井草 3-33-10/3394-9833)

- 12月26日(木) 9:30~ 「新雪/灰田勝彦特集」

大正琴公開講座

11月「里の秋」を弾こう/12月「蛍の光」を弾こう

●ふれあいサロン上井草 (上井草 2-35-2-205/5303-4246)

- 11月6日(水)、11月20日(水)、
12月4日(水)、12月18日(水) 各日とも 10:30~11:30
以降も月2回(第1・第3水曜日)に実施。
参加費：200円/回

●和泉ふれあいの家 (和泉 4-40-31/3321-4808)

- 11月8日(金)、11月27日(水)、
12月6日(金)、12月25日(水) 各日とも 13:30~15:30
以降も月2回(水・金曜日)に実施。
開催日は事前周知します。参加費：300円/回

●ゆうゆう高円寺東館 (高円寺南 1-7-22/3315-1816)

- 11月20日(水)、12月18日(水) 各日とも 13:30~15:30
以降も月1回(第3水曜日)に実施。参加費：300円/回

ご自宅に、ご不要の大正琴が眠っている方、ご連絡ください。引き取りに伺い、地域福祉推進室が区内各地で実施していく大正琴公開講座に役立てさせていただきたいと思っております。3394-3833 サンフレンズ地域福祉推進室